

12月 木曜教室ご案内



(公社)熊本法人会
TEL 353-2555

※ 今月は、会場の都合により水曜日開催となっております。

急増する 社員の休業・休職・退職を巡る ルールとトラブル防止 実務対策講座

契約した日に働くことが労働契約であり、会社が社員を休ませることが特別な事由なくできないように、社員が休むことも余程の理由がなければあってはなりません。しかしながら、休まざるを得ない事情もあることから、育児や介護のための休業、精神疾患による休職など、法律や就業規則によって、休んでもよい日が定められています。近年、さまざまな事由で長期にわたって休業する社員が増えていますが、どこまでが法的に必要なしくみかあいまいなまま運用していませんか。

また、認められた範囲で復帰できなければ退職せざるを得ませんが、上手く退職させられるしくみになっていますか。この他にも、雇用形態の多様化に伴い、退職のトラブルは増えています。

本セミナーではこのようなことに適切に対応し、未然にトラブルを防ぐことができるよう、法的な知識を踏まえ、企業防衛の視点からのルール作りについて解説します。

経営者の方、管理者、人事担当者など皆さま多数のご受講をお待ち申し上げます。

- * 日 時 平成 29年 12月 20日 (水) 13:30 ~ 16:30
- * 場 所 くまもと県民交流館パレア 第 1 会議室 [テトリアくまもとビル(鶴屋百貨店東館9F)]
- * 講 師 株式会社 人事サポートプラスワン
代表取締役・経営士 松本 健吾 氏
- * 受講料 無 料 (但し、非会員は1名につき4,000円) ※ 満席の場合のみ
折返しご連絡いたします

事前受付をさせていただきます。
下記をご記入の上、12/13(水)までにFAXを頂きますようお願いいたします。

* 講座内容

<休業編>

1. 必要な休業の種類とその概要
 - ・ 休暇、休業、休職の違いは?
 - ・ ケガや病気で長期にわたり休むとき など
2. 妊娠・出産・育児の実務対応
 - ・ 妊娠、出産、育児に関する制度
 - ・ 休業中の社会保険料と健保給付 など

<休職編>

1. 休職の意味と上手なしくみ作り
 - ・ 休職の意味を理解しよう
 - ・ 休職制度の作り方のポイント など

2. 復職の判断とその後の制度

- ・ 休職中の報告と復職の判断
- ・ 職場復帰支援とリハビリ勤務の際の実務 など

<退職編>

1. 契約期間満了の正しい取扱い
 - ・ なぜ労働契約の期間を定めるのか
 - ・ 契約期間の有無と不合理の禁止 など
2. 解雇にまつわるルール
 - ・ 懲戒解雇と普通解雇の違いとは
 - ・ 試用期間による本採用の拒否
 - ・ 勤務成績不良などで解雇した事例 など

お願い

準備の都合上、
申込期限の厳守にご協力を
お願いいたします。

※ 下記をご記入の上、12/13(水)までにFAXを頂きますようお願いいたします。なお、当日受付にご提出下さい。

申込み先FAX 353-2556

HP

平成29年 12月 木曜教室申込書 / 当日出席票			
会社名		TEL	
所在地		FAX	
お名前		申込計	名